

日本学術会議

サイエンスカフェ

in 広島

「デザイナーベビー」を考える

～親はどこまで子どものことを決めてよいのか?～

昨年、中国の研究者がゲノム編集という遺伝子操作技術を用いて子どもを作ったと発表、世界に激震が走りました。以前はSFの世界でしかあり得なかったようなことが急速に現実化している今、生命科学技術を用いて「こんな子どもがほしい」という親の欲望をかなえることの是非についてみんなで話し合ってみませんか？

話題提供

粥川準二（社会学・県立広島大学新大学設置準備センター准教授）

児玉真美（ライター・日本ケアラー連盟代表理事）

コーディネーター

安藤泰至（死生学・鳥取大学医学部准教授・日本学術会議連携会員）

参加無料

ワンドリンク制

事前申込制

定員約30名

日時：2019年12月19日（木）

18:00～20:00

会場：Social Book Cafe ハチドリ舎

広島市中区土橋町2-43 光花ビル2F / TEL 082-576-4368

お申し込み

メール：ando@tottori-u.ac.jp（安藤泰至）まで

主催：日本学術会議哲学委員会「いのちと心を考える分科会」

科研費基盤研究(B)「ゲノム編集をめぐる倫理規範の構築を目指して—科学技術イノベーションと人間の尊厳」
課題番号 19H01188 研究代表者 田坂さつき の研究の一環として実施します

Google map

